



2024年12月11日

各 位

会社名 株式会社データ・アプリケーション  
代表者名 代表取締役社長執行役員 安原 武志  
(コード番号：3848)

問合せ先 取締役常務執行役員経営企画管理本部長 金子 貴昭  
(電話：03-6370-0909)

### 2025年3月期中間期決算 質疑応答集

この質疑応答集は、2024年11月5日(火)の2025年3月期中間期決算発表以降において、株主・投資家の皆様からのお問い合わせおよび1on1ミーティングなどにていただいた主なご質問をまとめたものです。当社のご理解を賜る事を目的として一部内容・表現の加筆・修正を行っております。

#### 【業績について】

**Q.2025年3月期中間期を振り返って、どのように評価されていますか？**

A.第1四半期と同様の評価です。売上高に関しては、サブスクリプション売上が順調に推移している一方で、前期のような特需がないことやサブスクリプション売上強化に伴うパッケージ売上が減少したことの影響を受け減収となっています。また、利益面に関しても、売上の減少の影響を受け、減益となりました。当中間期は厳しい数字とはなりましたが、サブスクリプション売上へ移行することで中長期的な収益安定性の向上を目指してまいります。

**Q.業績が上振れた部分や下振れた部分、またその要因を教えてください。**

A.上振れた部分としては、サブスクリプション売上の順調な推移があります。サブスクリプションMRRの数值は、2024年9月単月の売上高は2021年3月単月の売上高の約4.8倍となっており、単月67百万円まで伸長しています。一方、サブスクリプションを推進しているため、計画通りではあるものの、一件の契約で収益に大きなインパクトがあるパッケージ・メンテナンス売上は、減少しています。

**Q.総費用について(説明資料P5)、今回変動があった部分について教えてください。**

A.業務委託費について、今期(2025年3月期)上期に株式会社WEELのM&Aがあり、デュエリジェンス費用や仲介手数料を加算しています。それ以外は、特に大きな変化はござ

いません。

**【製品・事例について】**

**Q.サブスクリプション販売の進捗を教えてください。**

A.おおむね順調です。先に申し上げましたが、2024年9月単月の売上高は2021年3月単月の売上高の約4.8倍となっており、今後も同様のペースで販売を推進して参ります。

**Q.Placul (プラカル) について、イベントに出展されていましたが、お客様の反応はどうか。**

A.タスク管理ツールの使用経験がある方には、好評価をいただきました。一方で、今までタスク管理ツールを使用したことのない方には、魅力が伝わりにくかったと感じています。いろいろな人に実際に使って頂くことで、ユーザの声を聴きながら、改良を重ね、今後に生かしてまいります。

**Q.ACMS Cloud について教えてください。**

A.現時点で、詳細は申し上げることはできませんが、クラウド上でのサービスを提供することで、エンドユーザはサーバなどの環境を用意することなくすぐにご利用になれます。

**【IR について】**

**Q. 公式 note や決算当日の「1UP 投資部屋ラジオ」出演、四半期ごとの説明会開催など情報量を増やしているが、株主側からの反応はどうか？**

A.情報開示が充実してきたと好評を頂いております。

**【採用について】**

**Q.2025年3月期中間期は昨年度より減収減益となっているのにもかかわらず、人件費を10%も増やしているのはなぜでしょうか。来期もこのペースで人件費を上げるのでしょうか。**

A.新しい人材の採用の結果、人件費が増加しています。これからの事業拡大や企業成長につなげるために必要だと判断したものです。

**【その他】**

**Q. 株主優待の廃止は当分ないでしょうか。**

A.現時点で株主優待の廃止は検討しておりません。

【ご参考情報】

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/3848/tdnet/2518971/00.pdf>

2025年3月期 中間期決算 説明資料

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/3848/tdnet/2518977/00.pdf>

2025年3月期中間期 決算説明動画

<https://irtv.jp/channel/17201>

公式 note 「DAL 通信」

【2025年3月期第中間期決算のここを見てほしい！】

～サブスクリプション売上は順調に推移、更なる収益安定性を加速～

<https://note.com/dataapplications/n/n62635c9daee6>

【株式会社データ・アプリケーション（DAL）について】 (<https://www.dal.co.jp/>)

DALは、1992年にUNIX向けの製品をリリースして以来、EDI（電子データ交換）を中心にデータ連携分野において信頼性の高いパッケージソフトウェア「ACMS（Advanced Communication Management System）シリーズ」を提供し、国内のEDIソフトウェア市場でリーダーシップを確立しています。企業間・部門間・クラウド・SaaSなど分散したデータをボーダーレスにつなげるデータ連携ソリューションは、すでに3,004社15,192サイトを越える企業のミッションクリティカルなシステムで稼働しています。（導入数：2024年3月末時点）

今後は、個人と組織がともに成長し続けるDIGITAL WORKを実現するために、企業をつなげる、データをつなげる、人をつなげる、そしてナレッジ（知識）をつなげる、「つなげる」ために必要な基盤技術「DAL PLATFORM」を提供してまいります。

【HP】 <https://www.dal.co.jp/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/DataApplications/>

【Twitter】 [https://twitter.com/dal\\_acms](https://twitter.com/dal_acms)

【note】 <https://note.com/dataapplications/>

<本件についてのお問い合わせ先>

経営企画管理本部
E-Mail： <a href="mailto:ir@dal.co.jp">ir@dal.co.jp</a>
Tel： 03-6370-0909

※現在、働き方改革の観点から、在宅勤務と出社のハイブリッド勤務推奨のため、お電話でのお問い合わせの場合、折り返しのお電話になりますことをご了承下さい。

※当資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績はさまざまな要素により、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承下さい。また、会社の業績に影響を与え得る事項の詳細内容につきましては、決算短信の「事業等のリスク」をご参照下さい。しかしながら、業績に影響を与え得る要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意下さい。

※DAL, ACMS, ACMS Apex, AnyTran, E<sup>2</sup>X, WebFramer, RACCOON, OCRtran, Placul は、株式会社データ・アプリケーションの日本および海外での商標ならびに登録商標です。

※本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。